

特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金

第5回 通常総会

2011～2012

2011年7月14日（木）17：30～

会場：市民活動団体交流ルーム（生涯学習センター）

特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金 第5回 通常総会

— 次 第 —

日時：平成23年7月14日（木）17：30～

会場：市民活動団体交流ルーム（生涯学習センター）

- 1 開 会
- 2 来賓紹介
- 3 理事長挨拶
- 4 来賓祝辞
- 5 議長選任 議長は定款第26条により理事長又は理事長が指名
- 6 議事録署名人選任（2名以上）
- 7 議 事
 - 第1号議案 平成22年度事業報告並びに収支決算・繰越金処分案
承認(定款23条5号)
 - 監査報告
 - 第2号議案 平成23年度事業計画並びに収支予算の承認(定款23条4号)
 - 第3号議案 役員改選に関する件
 - その他の議案
- 8 連絡事項その他
- 9 閉 会

【第1号議案】

平成22年度事業報告
平成22年6月1日から平成23年5月31日まで

1 事業報告

- (1)理事会 平成22年6月22日(火)18:00～
 (2)第4回通常総会 平成22年6月22日(火)18:30～
 第1号議案 平成21年度事業報告並びに収支決算承認に関する件
 監査報告
 第2号議案 平成22年度事業計画並びに収支予算(案)承認に関する件
 その他の議案 今年度に認定NPO法人の申請を推進する件

2 実施事業

- 市民公募型協働事業補助金コラボチャレンジ実施、きたかみ市民活動基金では、サラスワティ：きたかみ「心の原風景」メッセージを採択した。
 内容は北上夜曲に合わせた映像を作成、若者に北上の魅力、良さをDVD60枚製作し北上市内へ配布。

3 平成23年度末 会員数
 正会員 12名

4 平成22年度貸借対照表 平成23年5月31日現在
 特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金 (単位：円)

科目・摘要	金額 (単位：円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金 (岩手銀行)	415,466		
普通預金 (東北銀行)	1,000		
普通預金 (北日本銀行)	1,001		
普通預金 (北上信用金庫)	1,001		
普通預金 (ゆうちょ銀行)	1,000		
現金	140,000		
流動資産合計		559,468	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計 (A)			559,468
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	

2 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計 (B)			0
II 正味財産の部			
前期繰越正味財産 (c')			580,870
当期正味財産増加額 (減少額) (c'')			△21,402
正味財産合計 (C = c' + c'')			559,468
負債及び正味財産合計 (D)			
(A) = (B) + (C) = (D)			559,468

5 平成22年度事業収支計算書

平成23年5月31日現在

特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金

(単位：円)

【収入の部】

(単位：円)

項目	本年度予算	本年度決算	対前年比較増減	備考
1 負担金収入	60,000	60,000	0	
正会員会費収入	60,000	60,000	0	5,000円×12名分
	0		0	
2 事業収入	0	0	0	
	0	0	0	
3 寄付金収入	0	142,500	142,500	
	0	142,500	142,500	
4 受取利息	100	98	-2	
5 雑収入	0	0	0	
当期収入 (A)	60,100	202,598	142,498	
前年度収支差額繰入	580,870	580,870	0	
収入合計 (B)	640,970	783,468	142,498	

【支出の部】

(単位：円)

項目	本年度予算	本年度決算	対前年比較増減	備考
1 事業支出	210,000	200,000	-10,000	
基金事業費	200,000	200,000	0	H22 コラボ☆チャレンジ事業協働実施
広報事業費	10,000	0	-10,000	
	0		0	
2 一般管理費	24,000	24,000	0	
事務局委託	24,000	24,000	0	H21・22 いわて NPO-NET サポート委託料
研修費	0	0	0	

新聞図書費	0	0	0
保険料	0	0	0
公租公課	0	0	0
給料賞与支出	0	0	0
法定福利	0	0	0
賃貸料	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
備品費	0	0	0
通信費	0	0	0
委託費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
旅費交通費	0	0	0
水道光熱費	0	0	0
会議費	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0
諸会費	0	0	0
リース料	0	0	0
支払手数料	0	0	0
支払利息	0	0	0
顧問料	0	0	0
雑支出	0	0	0
3 法人・住民・事業税	0	0	0
4 予備費	0	0	0
支出合計 (C)	234,000	224,000	0
収支差額 (B-C)	406,970	559,468	152,498

平成22年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金

平成23年5月31日現在

科目・摘要	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	0		
普通貯金 (岩手銀行 北上駅前支店)	415,466		
普通貯金 (東北銀行 北上支店)	1,000		
普通貯金 (北日本銀行 北上支店)	1,001		
普通貯金 (北上信用金庫 北上駅前支店)	1,001		
通常貯金 (ゆうちょ銀行)	1,000		
未収金	140,000		
流動資産合計		559,468	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計 (A)			559,468
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			0
正味財産 (C = A - B)			△21,402

剰余金収支差額処分 (案)

平成22年度における収支差額 559,468円を、平成23年度への繰越金とします。

平成23年7月14日

特定非営利活動法人
きたかみ市民活動基金
理事長 佐藤直也

監査報告書

特定非営利活動法人

きたかみ市民活動基金

理事長 佐藤直也 殿


2011年7月11日、きたかみ市民活動基金事務局において、特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金の計算書類、会計帳簿、証憑書類等を監査した結果、その内容は適切なものと認めます。

2011年7月14日

監 事

菊池 隆 

監 事

高橋 敏孝 

【第2号議案】

平成23年度（2010～2011年）基本方針

1 平成23年度の事業計画（案）

特定非営利活動促進法（NPO法）に基づき、福祉やまちづくり、国際協力などの分野で活動する法人格を有したNPOは日本国内に約4万あるといわれております。2001年に認定NPO法人制度がスタートし、国税庁の許可を受け税制上の優遇措置を受けられる認定NPO法人は昨年2010年3月末時点ではわずか127法人でした。しかし2011年7月1日現在認定の有効期間内にある法人は223法人と16ヶ月で倍になるかと言うほどの急速に大きく伸びています。

昨年3月の政府税制調査会は現行の制度（所得から寄付額の一定割合から差し引く所得控除）から、来年度にも国の認定したNPO法人に寄付をした個人に対し税額控除の導入に方針決定を決めました。また平成24年4月以降は国税庁長官による認定制度は廃止され政令指定都市首長や県知事に認定権を与える事になりました。更にこの度の東日本大震災の影響に対応するため、認定NPO法人が自ら行う東日本大震災の被災者に対する救援又は生活再建の支援を行う活動（被災者支援活動）に特に必要となる費用に充てるため、その認定NPO法人が募集する寄附金で一定の要件を満たすもの（被災者支援寄附金）については、その認定NPO法人の主たる事務所の所在地を所轄する国税局長の確認を受けることにより、指定寄附金の対象となる制度も出来る等社会からの期待は増し北上市においてもそろそろ機は熟してきたのではないかと考えています。

寄付文化が定着していない日本では年間3千億に届かず、寄付をする割合は企業団体90%以上を占め、個人の寄付は全体の2%しかないのが現状です。しかし多額の寄付をしている企業側にしてみれば公益、指定寄付団体など認定NPO以外等への寄付（学校、スポーツ少年団、ボランティア団体）は一般寄付扱いになり、事業年度の売上と利益により寄付は少額でも税務上控除出来ないことがあるのが現状です。

我々のこれからの活動が広く北上市民に理解されて行けば、草の根的寄付を企業や一般市民から集めて資金力が高まれば、行政サービスに代わる各団体への資金的サポートの担い手として位置づけ出来ると共に、寄付を提供して頂いた企業や個人の方々が活動に参加する事により輪がもっと広がるのではないかと思います。

NPO活動はいずれ行政の補助金に頼らずに、いつまでも下請け的な役割でなく、行政とNPOが対等な関係にしていくかたちも一つの形であり理想と考えます。

きたかみ市民活動基金も設立から事業年度も丸4年を経過し、設立当初からの目的であった認定NPO法人認可取得にむけて申請準備に取り組んでいきますので、今年度も引き続き事業のPRと協賛各位の賛同を得るべく活動をしていきたいと思ひます。

支援と協賛の輪が大きくそして強い絆で結ばれていくように努力していきたいと考えています。

関係機関並びに理事の皆様には今後も各段なるご支援ご協力をお願い致します。

2 特定非営利活動に係る事業

(1) 市民活動基金の拡充

市民活動基金の増収を図る。寄付金収入を得るために会の趣旨を各会合で話題にし、また広報し、存在意義を伝え、感想や反応を役員・会員が探りながらPRを積極的にする。

(2) 市民活動団体(NPO)等への資金調達、経営計画に関する相談支援事業

コンサルティング業務準備

(3) 平成 23 年度北上市市民提案型協働事業補助金(まちづくりチャレンジ)の協働実施
北上市が主催の平成 23 年度北上市市民提案型協働事業補助金(まちづくりチャレンジ)の協働実施を行う。

(4) 認定NPO法人制度の理解推進

本年度は認定NPO法人認可取得にむけて申請準備に取り組んでいきます。

(5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

いわてNPO-NE Tサポートのホームページへ連携事業として、情報を発信し市民活動基金の増収に向けた周知活動を行います。

3 平成 23 年度収支予算

平成 23 年 6 月 1 日から平成 24 年 5 月 31 日まで

【収入の部】

(単位:円)

項目	前年度予算 (H22 年度)	予 算 (H23 年度)	対前年比較増減	備 考
1 負担金収入	60,000	60,000	0	
正会員会費収入	60,000	60,000	0	5,000 円×12 名分
	0	0	0	
2 事業収入	0	0	0	
	0	0	0	
3 寄付金収入	0	0	0	
	0	0	0	
4 受取利息	100	100	0	
5 雑収入	0	0	0	
当期収入 (A)	60,100	60,100	0	
前年度収支差額繰入	580,870	559,468	-21,402	
収入合計 (B)	640,970	619,568	-21,402	

【支出の部】

(単位:円)

項目	前年度予算 (H22 年度)	予 算 (H23 年度)	対前年比較増減	備 考
1 事業支出	210,000	210,000	0	
基金事業費	200,000	200,000	0	H23 まちづくりチャレンジ事業協働実施
広報事業費	10,000	10,000	0	
	0	0	0	
2 一般管理費	24,000	12,000	-12,000	
事務局委託	24,000	12,000	-12,000	H23 いわて NPO-NET サポート委託料
研修費	0	0	0	

新聞図書費	0	0	0
保険料	0	0	0
公租公課	0	0	0
給料賞与支出	0	0	0
法定福利	0	0	0
賃貸料	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
備品費	0	0	0
通信費	0	0	0
委託費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
旅費交通費	0	0	0
水道光熱費	0	0	0
会議費	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0
諸会費	0	0	0
リース料	0	0	0
支払手数料	0	0	0
支払利息	0	0	0
顧問料	0	0	0
雑支出	0	0	0
3 法人・住民・事業税	0	0	0
4 予備費	0	0	0
支出合計 (C)	234,000	222,000	-12,000
収支差額 (B-C)	406,970	397,568	-9,402

【第3号議案】 役員改選について

任期満了に伴う役員を選任について。定款第14条第1項および定款第13条第1項により、下記の役員を選出を求めます。

理事 3人以上20人以内

監事 1人以上3人以内